

# 芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。  
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。  
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学籍番号	NB20108
・ 氏名	南之園彩斗
・ 学部	機能制御システム専攻
・ 学科(コース等)	理工学研究科
・ 学年(渡航開始時)	博士3年
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input checked="" type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input type="checkbox"/> 授業履修型 <input checked="" type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	イギリス・リンカン
・ 都市名	リンカン
・ 留学先大学名	University of lincoln
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年 (1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年 (2セメスター程度)
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) 2022年5月初旬 プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) 2022年10月末
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input checked="" type="checkbox"/> 博士以上 <input type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	芝浦工業大学で所属していた研究室の担当教員が先方大学の教授と交流があり、留学先として良いと勧められたため
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。(SIT指導教員の紹介等)	STI指導教員の紹介

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に採り終えており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	博士課程の卒業要件は論文と国際学会が必要要件となるので、海外に渡航しながらその基準を満たせると判断できたため。また、本年の2022年度の就職活動はオンラインで開催される可能性が高いと予測していたため。(実際オンライン面接のみで内定をいただくことができた)

**留学先での学習・研究状況**

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

ソフトロボティクス領域における柔軟性と堅牢性を兼ね備えたグリッパを開発することを目的として研究した。研究の主材料としてダイラタンシー流体を用いた。ダイラタンシー流体は剪断速度に依存して液体と固体両方の特性を持ち合わせる。この原理を用いて、ダイラタンシー流体を関節に内包したグリッパは素早く動作させると関節部がロックされ、対象物を把持できると予測した。流体解析ソフト (CFD) を使用し、ダイラタンシー流体を流入する容器のサイズと、外部圧力を印加時の容器内部の剪断速度の関係を解析し、容器およびグリッパの各種部品のサイズを決定した。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。  
(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

<b>科目名①</b>	<b>単位数</b> (現地単位数)
<b>科目概要</b>	

<b>科目名②</b>	<b>単位数</b> (現地単位数)
<b>科目概要</b>	

<b>科目名③</b>	<b>単位数</b> (現地単位数)
<b>科目概要</b>	

<b>科目名④</b>	<b>単位数</b> (現地単位数)
<b>科目概要</b>	

<b>科目名⑤</b>	<b>単位数</b> (現地単位数)
<b>科目概要</b>	

<b>科目名⑥</b>	<b>単位数</b> (現地単位数)
<b>科目概要</b>	

## 留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

日常生活において、寮で11人の学生と共同生活を行った。ナイジェリア、パキスタン、インドから来た彼らと共同生活できたことは、これまで目を向けて来なかった、各国の歴史的背景と言語の結びつき、宗教と食生活の関係を知ることができる貴重な経験となった。海外の方達はオープンマインドなので、すれ違うたび声をかけてくれる。故郷から遠く離れ不安を感じる日々もあったが、彼らと話す機会があったことで、閉じこもらずに最後まで留学生生活を謳歌できたと感じる。

## 自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。  
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

モバイル通信のみができるSIMを利用したが、通話に対応しているSIMやE-SIMを勧める。メールやチャットのみのやり取りは円滑性に欠けたり返信がないことがほとんどである。  
街を一人で歩いているとお金をせがまれることがなん度もあった。彼らにも悪気はないので、「ごめんなさい力になれない」と断ってあげるのが礼儀として正しいと思う。  
イギリスへの滞在は春から秋にかけてが最もベストシーズンである。気候は涼しく雨にもわか雨程度なのでとても過ごしやすい。雨が降っても現地の人は絶対に傘を刺さない。これは風が強くて傘はすぐに壊れるためである。フード付きの洋服を持つことを勧める。また夏場は午後10時ごろに夕方になるので、1日が非常に長い。少し遅い時間でも安心して外を出歩ける。  
車はとてもスピードを出しており、歩行者の優先度が低いように感じた。かなり道の横断には危険を感じる。始めのうちは大通りを避ける順路を選んでいく。  
amazonやebayがオンラインショッピングでよく使える。特にebayは安く中古品が手に入る。生活用品の半分は揃えることができた。(売り手の評価等をよく見る必要あり)  
日本のように免許証や学生証で年齢確認が済ませられないので、常にパスポートを持ち歩く方が安全である。

## 留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など) 留学先の大学からの返信が遅く、現地での入寮や研究生としての滞在については、渡航日に決定し非常に不安を感じた。研究生として滞在することは稀らしく、申請フォームの各種要項の選択が難しかった。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)  
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。) 特になし
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。 研究室配属型の場合、必ず研究室のオンラインツアーをしてもらうことを勧める。寮から現地研究室までの距離や移動手段についても事前に調査することを勧める。

## 滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等) 協定校の寮
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等) 研究生としての滞在許可が降りた後、協定校から寮の案内を受けた
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？  
交通手段や所要時間を教えてください。 大学と提携しているタクシー
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。 自転車(40分)
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。 ユニットバスと4畳ほどのスペース、デスクやクローゼットは完備されている。入寮時にはハンガー、枕もないので、ホテルとは異なる感覚。入寮日が休日だったので、当日に生活用品を揃えるのが大変だった。共同生活を共にしたメンバーのほとんどが掃除を徹底していたので、快適だった(住み心地はフラットメイトによる)。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	
往復航空券代(往復)		
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)		
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)		
計	¥0	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥130,567	入寮時に6ヶ月分まとめて銀行振込
食費/月	¥50,000	週の内、自炊6日、外食1日(3人で分担)
その他/月	¥50,000	各主要地滞在
計	¥230,567	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。  
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

受入研究室があるLincoln大学のRiseholmeキャンパス

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

寮の共有スペース(キッチン)

その他、任意の写真



説明文

街のシンボルであるリンカン大聖堂(坂の頂上にある)

その他、任意の写真



説明文

フィッシュアンドチップス(とても美味しいのでオススメ)

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。